

ハラスメントはどうして起こるんだろうね？

『アンコンシャスバイアス』って知ってる？



アンコンシャスバイアスとは 無意識の偏見のことです。

自分自身が気づいていない物の見方や捉え方のゆがみ、偏りのことで、ハラスメントが起こる原因のひとつです。

「女性は家庭を守る」「男性の方がリーダー向き」「普通はこうあるべき」など刷り込まれた意識が、その例として挙げられます。

佐々木 マタニティハラスメントやパタニティハラスメント、育児ハラスメントなんかはまさに、そのアンコンシャスバイアスが原因の1つだよ。

和田 いまだに「女性が家庭を守る」「育児をする」という無意識の偏見があるから、そういうハラスメントが起こるんだと思うよ。今は働き方改革が言われている時代…働き方への多様化も求められているんだよ。

廣瀬 早退や育児休業を取ることが周りに迷惑をかけてるような強迫感を感じるというか、仕事を休んじやいけないと思込んでいる女性は多いよね。

和田 そうだね。でも、男性の育児休業取得が進まないのも同じ偏見によるものの様な気がする。

佐々木 女性が育児休業を取るのも気を遣って大変だけど、現状は、男性の育児休業取得の方が更に難しいよね。

厚生労働省が発表した「平成30年度雇用均等（育休）基本調査速報版」では、育児休業取得者の割合は、女性が82.2%、男性が6.16%でした。



和田 男性にも、男が育児に関わることに強い思い込みがある人は多いと思う。

廣瀬 えっ？例えば？

佐々木 育児は女性がするのが当たり前とか？

和田 そう、育児は女性に任せて、外で働くのは男性という考え方。

廣瀬 そういう思い込みがあると本当は育児に関わりたい人も、周りの目が気になって関われないよね。

和田 それも、自分の中に無意識の偏見があるからだよね。

佐々木 周りに対してだけでなく、自分に対しても「こうあるべき」って思い込みをしているってこと？

和田 まさにそれが アンコンシャスバイアス だよ！

廣瀬 年齢や性別、立場の違いなく、みんなが無意識の偏見と思い込みに気がついて、お互いの立場を理解して思いやるのが大事だよ！

佐々木 その思いやりを持ってコミュニケーションを取ることが、ハラスメントを減らしていくことにつながるのかな。

編集後記 「あれもこれもハラスメントになるのではないかな…」と、うんざりしているかたもいるのではないのでしょうか。

ハラスメントとなるのは、相手が不快に感じたこと…そう思うと日頃からの人とのコミュニケーションの重要性を強く感じます。アンコンシャスバイアスを知ること、気づくこと、対処することで、ハラスメントの防止につながるのではないのでしょうか。

簡単なようでとても難しいことですが、今回話し合ってみて、相手を思いやる心とコミュニケーション、この2つのたいせつさを改めて感じました。

正しい知識を持ち、思い込みを排除し、相手への思いやりを持ち、自分の言動には責任を持つことで、少しでもハラスメントが減ることを願います。

しらおか男女共生広報紙 編集委員会 佐々木由規子 廣瀬花子 和田のりこ

# ハーブティ

～女と男をかんがえる～ ハーブティ：「ハーブ (herb)」は薬草のことで、茎や葉を生あるいは乾燥して使います。これが心と体にバランスのとれたよい刺激を与えることから、女と男も互いにバランスのとれたよい関係であるように、また一杯のお茶から地域のネットワークも広がれば…という願いがこめられています。

# ハラスメント増加中!?

近年、急激に増加している〇〇ハラスメント。日常生活や職場、学校内などでも増える中、昔はそれほど問題とされなかったものもハラスメントとされています。

今回、その増え続けているハラスメントについて、しらおか男女共生広報紙の編集委員で話し合ってみました。

佐々木 ハラスメントという言葉は、1980年代にセクシャルハラスメントが女性の人権問題として捉えられるようになったのが始まりだよ。

和田 それ以降、パワーハラスメントやモラルハラスメントなど、次々と〇〇ハラスメントという言葉が増えて、今ではハラスメントがいっぱい。

廣瀬 そもそも、ハラスメントの意味は、相手に対して行う「嫌がらせ、いじめ」のことなんだけど、行う側にそのつもりがなくても、相手を傷つけたり苦痛や不利益を与えることがハラスメントなんだよ。



## いろいろなハラスメント



モラルハラスメント	特定の人への悪口や無視など、暴力を伴わない精神的な嫌がらせ
ブラッドタイプハラスメント	血液型に関する話題で相手の性格を決め、相手に心理的な苦痛を与えること
ジェンダーハラスメント	男らしさや女らしさを強要する、性別に関する嫌がらせ
レイシャルハラスメント	国籍や人種に関する嫌がらせ
家事ハラスメント	家事に対するダメ出しや、過小評価
セクシャルハラスメント	性的な発言や嫌がらせ
時短ハラスメント	長時間労働を回避するために労働時間短縮を強要する嫌がらせ
マタニティハラスメント	妊婦、出産経験者などへの嫌がらせ
パタニティハラスメント	育児のために、休暇や時短勤務を希望する男性に対する嫌がらせ
育児ハラスメント	育児をしながら仕事を続ける女性が受ける、不当な扱いや嫌がらせ
子なしハラスメント	子どもがいない夫婦に対して不快に思う言葉をかけること
シングルハラスメント	独身であることに対して、「なんで結婚しないの」など心ない言葉をかけること
エイジハラスメント	年齢や世代の違いを理由にした嫌がらせ
リストラハラスメント	配置転換などで自主退職に追い込む嫌がらせ
ケアハラスメント	働きながら家族の介護をする労働者への嫌がらせ
セカンドハラスメント	ハラスメント報告による更なる嫌がらせ
ハラスメントハラスメント	何かにつけて「ハラスメントだ」とする言いがかり